

第11号 出穂期前後の管理編

庄内総合支庁 農業技術普及課

Tel. 0235-64-2103

- 斑点米カメムシ類が増えている！農道・畦畔の草刈りを徹底して増殖ストップ！
- 稲体活力維持・登熟向上にはメリハリある水管理を

<生育の状況>

平年と比べて、茎数は並からやや少なく、葉数はやや多く、葉色はやや淡くなっています。出穂期が平年より3日程度早まる圃場がありそうです（表1）。走り穂が出たら、間断灌水から湛水管理に切り替えましょう。

表1 普及課作柄診断圃等の生育（7月20日現在）

品種	場所	年次	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD値)	幼穂の生育段階 (出穂前日数)	出穂期 予測
はえぬき 移植5/16	鶴岡市 矢馳	本年	74.4	637	12.1	38.9	減数分裂期 (11日程度)	7/31
		平年	67.9	631	11.7	39.8		8/3
		平年比差	110%	101%	+0.4枚	-0.9		-3日
つや姫 移植5/11	鶴岡市 上清水	本年	77.6	476	11.6	35.2	減数分裂期 (16日程度)	8/5
		平年	71.5	525	11.5	38.9		8/8
		平年比差	109%	91%	+0.1枚	-3.7		-3日
雪若丸 移植5/11	鶴岡市 長沼	本年	66.4	626	12.0	38.3	減数分裂期 (13日程度)	8/2
		指標	64.0	640	11.7	40.0		8/1
		指標比差	104%	98%	+0.3枚	-1.7		+1日
直播はえぬき (鉄コーティング) 播種4/27	庄内町 下堀野	本年	72.1	590	11.6	41.7	穎花分化中期 (21日程度)	8/10
		平年	65.9	638	10.6	42.1		8/12
		平年比差	109%	92%	+1.0枚	-0.4		-2日

<当面の技術対策>

1 斑点米カメムシ類の抑制と適期防除

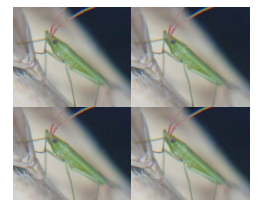
斑点米カメムシ類注意報第1号(R4.7.21) 県下全域で発生量が多い！

(1) 農道・畦畔の草刈り

鶴岡田川地域でも、畦畔のヒエや水田内のホタルイで斑点米カメムシ類が多く確認されています（表2）。地域の草刈休止期間に入る前に農道・畦畔の草刈を徹底し、斑点米カメムシ類の密度を低減しましょう。水田内にヒエやホタルイ等の残草がある場合は、残存雑草除草剤(必ず収穫前使用日数を確認)の使用など、除草対策を講じましょう。

表2 斑点米カメムシ類の掬い取り調査

地点	場所	草刈状況	優占雑草	掬い取り虫数(概数)
鶴岡市三和	畦畔	雑草再生	ノビエ(出穂)	40
鶴岡市渡前	水田内	未実施	ホタルイ(開花)	40
鶴岡市羽黒町金森目	畦畔	未実施	ノビエ(出穂)	10
庄内町下堀野	畦畔	雑草再生	ノビエ	2



(2) 本田薬剤防除

基本防除：穂揃期(※)および穂揃期の7～10日後の2回です。(※1筆内で90%程度出穂)
補完防除：2回目防除後に水田内で斑点米カメムシ類を確認した場合は、2回目防除の7～10日後に補完防除を行います。ただし収穫前使用日数と使用回数を必ず確認しましょう。

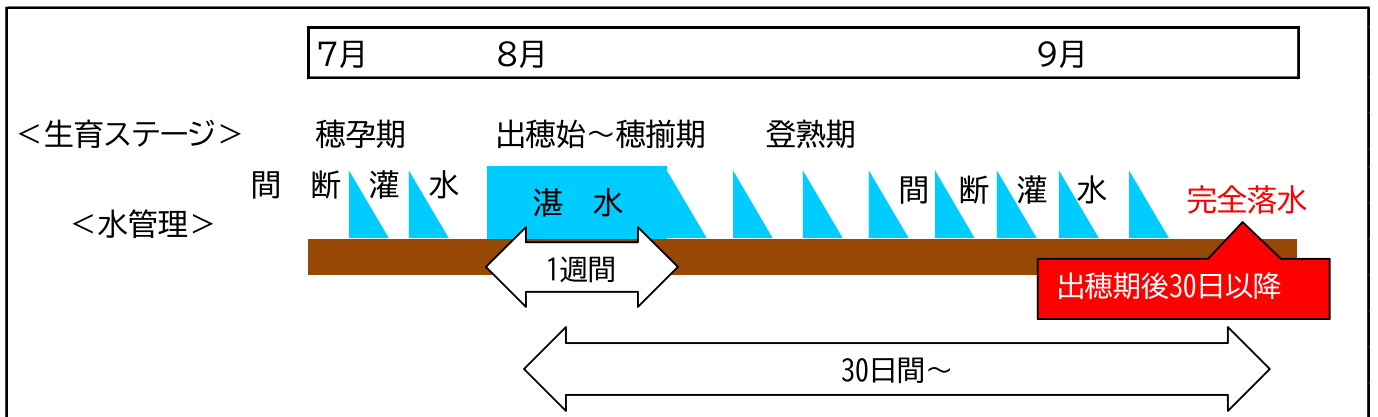
2 穂いもちの適期防除

葉いもちが発生している圃場では、穂いもちも発生しやすくなります。また、現在葉いもちが見られなくても葉色の濃い場合や茎数が多い場合は、急に葉いもちが発生する可能性があります。穂孕期あるいは穂揃期の薬剤散布(薬剤ごとの使用適期を要確認)により、穂いもちの発生を防ぎましょう。



写真 葉いもちの病斑
(やまがたアグリネット)

3 メリハリある水管理で稲体活力の維持・登熟促進



幼穂形成期～穂孕期

イネが水と酸素を必要とする時期なので、間断灌水(2日間湛水・2～3日間落水の繰り返し)とします。

出穂期

出穂・開花のために多くの水を必要とするので一時的に湛水管理とします。

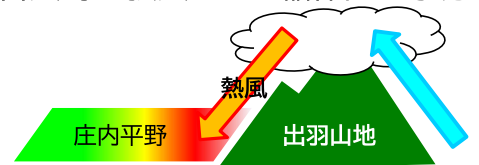
登熟期

酸化的土壌条件での根の活力維持+登熟促進のため、間断灌水または飽水管理とします。**玄米を十分充実させるために、完全落水は出穂期後30日以降とします。**

強風時や高温時の水管理

出穂開花期から登熟期にかけては、フェーン現象時の熱風や台風時の強風により稲体内の水分が不足し、白穂や茶米が発生しやすくなります。

また高夜温時は稲の呼吸量が増大し、白未熟粒や胴割粒が発生しやすくなります。



このため、強風時や高温時は一時的に水深3～5cmの湛水状態または飽水状態とします。



熱中症予防強化月間

定期的に水分と休憩を取りましょう



- 作業は涼しい時間帯に
- 定期的に休憩を

- 塩分と水分をこまめに補給
- 作業は涼しい服装で